



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.88 2009.6.18

発行

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に

090-2156-3510

人類の 悲願

核兵器廃絶へ



日本共産党北区議員団代表質問で 花川区長に核廃絶への決意ただす

日本共産党北区議員団は15日、北区議会第2回定例会で、花川区長に核兵器廃絶にむけた決意を問いました。

議員団を代表して質問に立った山崎たい子議員は、「核兵器のない世界をめざす」としたオバマ米大統領のプラハ演説をうけて日本共産党の志位和夫委員長が具体的行動を要請する書簡を送ったところ「核兵器廃絶に向けての情熱をうれしく思うとともに、この目標に

向かって具体的な前進をつくりだすために、日本政府との協力を望んでいる」とする返書が届いたことを紹介。北区が日本政府に対し、今こそ唯一の被爆国として核兵器廃絶のイニシアチブをとるよう求めること、区民への「ヒロシマ・ナガサキ宣言」を紹介し、核兵器廃絶の世論を喚起すること、北区平和都市宣言に核兵器廃絶を明記することなどを提案しました。

核兵器廃絶へ行動する党

日本共産党の志位和夫委員長は、アメリカ政府から届いた返書をもって麻生首相（上、5月20日）、河野衆院議長（中、5月21日）、江田参院議長（下、5月21日）と次々会談。核兵器廃絶へ、政府が積極的なイニシアチブを発揮するよう求めました。

原爆症認定訴訟の全面解決を

原爆症の認定をめぐる争われてきた集団訴訟は、5月29日の東京高裁判決で国・厚労省の18連敗となり、ついに国側は上告の断念に追い込まれました。しかし麻生首相は、原告が求めている全員救済に、なお難色を示しています。被爆者に残された時間は限られています。政府は一刻も早く訴訟の全面解決を決断すべきです。

都民の声がとどく都政を

志茂・赤羽地域女性後援会が、そねはじめ都議を囲む会を開催

11日午後、志茂東ふれあい館で、のの花くらぶ（日本共産党志茂・赤羽地域女性後援会）主催の「そねはじめ都議を囲む会」が開かれ、55人が参加しました。会場には、そね都議が趣味で描き上げた「切り絵」の作品の数々が展示され、参加者から「趣味にしておくのはもったいない」の声があがっていました。



そね都議の話に聞き入る参加者

むけた日本共産党の政策についてくわしく報告をおこないました。

続いて懇談のコーナーでは、「都営住宅はいっぱい空き部屋があるのに何度応募しても入れない」「75歳



都政を変える展望について語る、そねはじめ都議会議員。会場からの質問にも、ていねいに答えました
＝11日、志茂東ふれあい館

以上の医療費無料化を提案しているが、納税者でも無料になるのか」「区の非常勤保育士をしていたが、5年で雇い止めになられてしまった」など、次々と質問や意見が寄せられ、そね都議との山区議が一つひとつ丁寧に答えました。

「初めて共産党のつどいに参加した」というAさんは、「今日の話はとても勉強になった。次回は友人も誘って参加したい」と感想を語ってくれました。



会場には、そね都議の「切り絵」作品が展示されました

日本共産党演説会

とき
6月23日(火)
午後7時開会

ところ
赤羽会館講堂



市田忠義書記局長が お話しします

【あいさつ】そねはじめ都議会議員、
池内さおり衆院12区青年運動部長

主催・日本共産党北地区委員会 ☎(3906)2821